

食生活をサポート

今回 朝小読者リポーターの3人が訪れたのは、神奈川県伊勢原市の「JAいせはら」。この地域では、お米や野菜、果物、花の栽培や酪農など、さまざまな農業が行われています。3人はJAの役割などについて、営農経済部長の諸星さんにインタビューをしました。菅野くんは「JAって何をするとこんなんですか?」と質問。諸星さ

JAって何をしているの?



JAいせはらにやってきました。取材がんばるぞ!

みんなは「JA」って聞いたことあるかな? 聞いたことはあるけど、よく知らない...という人も多いかもしれませんね。そこで、朝小読者リポーターがJAを取材して、どんなことをやっているのかくわしく調べて来ました。取材を通じ、実はみんなの生活にとても関係が深いことがわかりました。

JAいせはら 営農経済部 部長 諸星 昭男さん



「農家の方が作った農畜産物を集めて販売するところです。そのほかにも農業に必要な肥料や農薬を農家の人に売ったり、地域のみなさんに銀行のようにお金を預かったり、貸したりもするし、生活に必要な物やサービスも色々提供しているんですよ」と教えてくれました。

給食の材料はどこから来るの?

給食のメニューではカレーとサラダが好きという久富くんは「小学校の給食でもJAの野菜が使われていますか?」と聞きました。JAいせはらでは、ジャガイモやナス、ホウレンソウ、キャベツなどが地元の小学校の給食で使われています。JAいせはらはだけでなく、全国の多くのJAで、地元のおいしいお米や野菜などを子どもたちに食べてもらいたいと、学校給食に農畜産物を提供しています。

スーパーで見かける食材も

「スーパーにもJAの野菜や果物がありますか? たとえばどんな物でしょうかと質問したのは狩生さん。諸星さんからは「あちこちのスーパーに出荷しています。今ならナス、キュウリ、枝豆、キャベツ」



スーパーで見つけたJAの野菜や果物。いろいろな地方の物があつたよ!

おいしい給食や食卓を支えるJA



4回シリーズ

JAってこんなトコ

JAは日本の農業協同組合(農協)のこと。農家の人たちが集まって、お互いの得意なことや苦手なことを支え合うことで、問題を解決したりする組織です。地域に根ざした組織として農家の人だけでなく、地域の人も参加し、社会全体に役立つ幅広い活動を行っています。

JAの主な事業

- 農業経営のアドバイスをする
- 農家が作ったものを売る
- 農業や生活に必要なものを売る
- お金に関するサポートをする
- 病気や災害に備える
- 地域のみなさんの健康を守る
- お年寄りのくらしをサポートする

このほか、農業用施設の利用や農産物の加工、冠婚葬祭などの事業もあります

株式会社とは違うの?



「株式会社」は株主が払ったお金をもとに運営され、利益を追求すること自体が目的ですが、「協同組合」は組合員が出し合ったお金(出資金)をもとに、自分たちの仕事や地域の人々のくらしを良くすることを目的としています。



いう狩生さんもお母さんと一緒に色々な野菜や果物を手に取って、興味深く見ていました。3人はそれぞれにJAが自分たちの食生活に深く関わっていることを実感した様子でした。



地場野菜コーナーには伊勢原市でできた新鮮野菜がたくさん!

農家の生産現場へ

農作物の生産を取材するため、3人はきのこ農家の武井隆次さんのところにおじゃましました。キクラゲの栽培ハウスの入り口、菌床と呼ばれる、きのこを育てるブロックがたくさん並んでいました。そこからヒラヒラとキクラゲがはえて



キクラゲの栽培を初めて見たよ!

「この粉みたいなものは何ですか?」と武井さんに聞いた久富くんは、「いいところに気がついたね。これは胞子と言って、キクラゲの卵みたいなものだよ」と説明を受けていました。ふだん、なかなか見る機会のない生産現場。今回は茨城県に出向き、また別のJAや農業の様子を取材する予定です。



今回のインタビューでJAが生活にまつわる様々な事業を知りました。農業経営についてのアドバイスをはじめ、販売や購買、共済、信用葬祭など、地域の農家や人々のくらしを守る取り組みです。給食やスーパーの話も聞き、僕たちの食生活にも欠かせない存在だということがわかりました。



ハウスの中は少し湿っていて、四角い菌床がズラリと並んでいました。生きたキクラゲをさわってみたら、やわらかくてプルプルしていました。その形や手ざわりから、キクラゲは漢字で木の耳と書くんだよ、と農家さんが教えてくれました。

JAグループ
秋の大収穫祭
9月12日(金)よりスタート!

実りの秋、JAのファーマーズマーケット・農業祭には、旬のおいしいものがいっぱいだよ。

秋の大収穫祭の期間中、全国のJAファーマーズマーケットで、JAの魅力がたくさん詰まった「フレマルシェ増刊号」を配布しているよ! クロスワードパズルにチャレンジして、全国のお米をもらっちゃおう!

くわしくは JAきずな 検索

実施期間: 2014年9月12日(金) ~ 11月30日(日)

JAのナスでグラタンを作りたい!

狩生 環実さん 東京都5年

JAいせはらはファーマーズマーケットだけでなく、地元のスーパーなどにも新鮮な野菜をおろしていることがわかりました。私たちがふだん身近に行っている場所ともJAはかかわっていることを実感しました。私は料理が好きなので、JAの野菜を使ったメニューを作りたいと思いました。